

<b>建物概要</b>	建物名称: ルクレ上野 建設地: 東京都台東区 用途地域: 商業地域、防火地域 建物用途: 共同住宅 竣工年月: 2018年10月17日 直近の大規模改修実施年月: —	敷地面積: 205 m <sup>2</sup> 建築面積: 118 m <sup>2</sup> 延床面積: 1,189 m <sup>2</sup> 階数: 地上12F 構造: RC造 平均居住人員: 44人 年間使用時間: 8,760時間/年	評価の段階: 運用段階評価 評価の実施日: 2026年1月5日 作成者: 福士 明子 不動産評価員番号: ふ-001189-27 確認日: 2026年2月2日 確認者: 福士 明子 不動産評価員番号: ふ-001189-27
-------------	---	--	--

<b>評価結果</b>	<table border="1"> <tr> <td>75.9 / 100</td> <td>合計</td> <td>ホールライフカーボンの評価</td> <td>評価しない</td> </tr> <tr> <td>(得点 / 満点)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>S ランク: ★★★★★</td> <td>≥ 78</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>A ランク: ★★★★</td> <td>≥ 66</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B+ランク: ★★★</td> <td>≥ 60</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B ランク: ★★</td> <td>≥ 50</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>★ ★ ★ ★ ★ ☆</p> <p>取組項目数: A1-A5: [ ] B1,B3-B5: [ ] B6-B6: [ ] C1-C4: [ ]</p> <p>ポイントは小数点第1位までの表示とする</p>	75.9 / 100	合計	ホールライフカーボンの評価	評価しない	(得点 / 満点)				S ランク: ★★★★★	≥ 78			A ランク: ★★★★	≥ 66			B+ランク: ★★★	≥ 60			B ランク: ★★	≥ 50		
75.9 / 100	合計	ホールライフカーボンの評価	評価しない																						
(得点 / 満点)																									
S ランク: ★★★★★	≥ 78																								
A ランク: ★★★★	≥ 66																								
B+ランク: ★★★	≥ 60																								
B ランク: ★★	≥ 50																								

<b>1. エネルギー/温暖化ガス</b>	<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>最大加点</th> <th>必須項目</th> <th>指標 (*は参考値)</th> <th>評価値</th> </tr> <tr> <td>適合</td> <td>1</td> <td>省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング、運用管理体制 実績値より省エネ基準への適合、年間実績を把握、ベンチマーク比較実施、次年度省エネ目標設定</td> <td>一次エネルギー(目標値)</td> <td>319 MJ/m<sup>2</sup>・年</td> </tr> <tr> <td>15.0</td> <td>20/15</td> <td>1.1 使用・排出原単位(計算値)</td> <td>一次エネルギー(計画値)</td> <td>322.0 MJ/m<sup>2</sup>・年</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値より</td> <td>二次エネルギー(*)</td> <td>33.0 kWh/m<sup>2</sup>・年</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>GHG排出量(*)</td> <td>14.2 kg-CO<sub>2eq</sub>/m<sup>2</sup>・年</td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>5</td> <td>1.2 使用・排出原単位(実績値)</td> <td>一次エネルギー(実績値)</td> <td>322.0 MJ/m<sup>2</sup>・年</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>エネルギー消費量実績値一覧参照</td> <td>二次エネルギー(*)</td> <td>33.0 kWh/m<sup>2</sup>・年</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>二次エネルギー=一次エネルギー/9.76</td> <td>GHG排出量(*)</td> <td>14.2 kg-CO<sub>2eq</sub>/m<sup>2</sup>・年</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>GHG排出量を算出する係数は0.429kg-CO<sub>2</sub>/kWh(電気)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>-/5</td> <td>1.3 省エネルギー(仕様評価)</td> <td>導入された対策項目数</td> <td>2.0 項目</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>専用部の省エネ対策(3)、(6)</td> <td>利用率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>5</td> <td>1.4 自然エネルギー(間接利用)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>導入していない</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>24.0</td> <td>30.0</td> <td>合計</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	評価	最大加点	必須項目	指標 (*は参考値)	評価値	適合	1	省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング、運用管理体制 実績値より省エネ基準への適合、年間実績を把握、ベンチマーク比較実施、次年度省エネ目標設定	一次エネルギー(目標値)	319 MJ/m <sup>2</sup> ・年	15.0	20/15	1.1 使用・排出原単位(計算値)	一次エネルギー(計画値)	322.0 MJ/m <sup>2</sup> ・年			実績値より	二次エネルギー(*)	33.0 kWh/m <sup>2</sup> ・年				GHG排出量(*)	14.2 kg-CO <sub>2eq</sub> /m <sup>2</sup> ・年	4.0	5	1.2 使用・排出原単位(実績値)	一次エネルギー(実績値)	322.0 MJ/m <sup>2</sup> ・年			エネルギー消費量実績値一覧参照	二次エネルギー(*)	33.0 kWh/m <sup>2</sup> ・年			二次エネルギー=一次エネルギー/9.76	GHG排出量(*)	14.2 kg-CO <sub>2eq</sub> /m <sup>2</sup> ・年			GHG排出量を算出する係数は0.429kg-CO <sub>2</sub> /kWh(電気)			2.0	-/5	1.3 省エネルギー(仕様評価)	導入された対策項目数	2.0 項目			専用部の省エネ対策(3)、(6)	利用率	%	3.0	5	1.4 自然エネルギー(間接利用)					導入していない			24.0	30.0	合計		
評価	最大加点	必須項目	指標 (*は参考値)	評価値																																																																			
適合	1	省エネルギー基準への適合、目標設定、モニタリング、運用管理体制 実績値より省エネ基準への適合、年間実績を把握、ベンチマーク比較実施、次年度省エネ目標設定	一次エネルギー(目標値)	319 MJ/m <sup>2</sup> ・年																																																																			
15.0	20/15	1.1 使用・排出原単位(計算値)	一次エネルギー(計画値)	322.0 MJ/m <sup>2</sup> ・年																																																																			
		実績値より	二次エネルギー(*)	33.0 kWh/m <sup>2</sup> ・年																																																																			
			GHG排出量(*)	14.2 kg-CO <sub>2eq</sub> /m <sup>2</sup> ・年																																																																			
4.0	5	1.2 使用・排出原単位(実績値)	一次エネルギー(実績値)	322.0 MJ/m <sup>2</sup> ・年																																																																			
		エネルギー消費量実績値一覧参照	二次エネルギー(*)	33.0 kWh/m <sup>2</sup> ・年																																																																			
		二次エネルギー=一次エネルギー/9.76	GHG排出量(*)	14.2 kg-CO <sub>2eq</sub> /m <sup>2</sup> ・年																																																																			
		GHG排出量を算出する係数は0.429kg-CO <sub>2</sub> /kWh(電気)																																																																					
2.0	-/5	1.3 省エネルギー(仕様評価)	導入された対策項目数	2.0 項目																																																																			
		専用部の省エネ対策(3)、(6)	利用率	%																																																																			
3.0	5	1.4 自然エネルギー(間接利用)																																																																					
		導入していない																																																																					
24.0	30.0	合計																																																																					

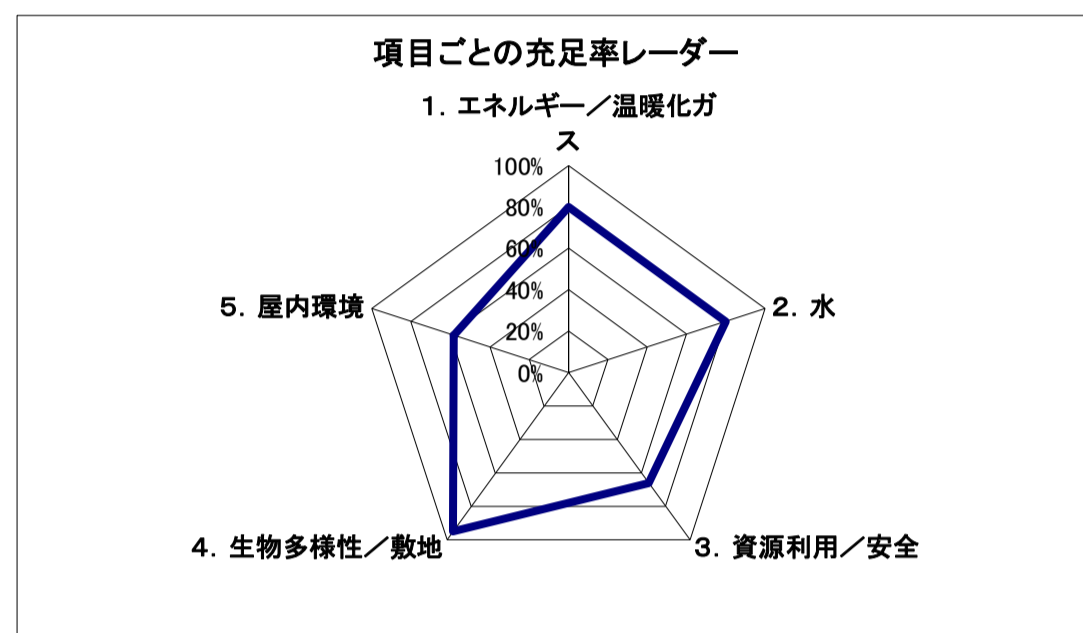
<b>2. 水</b>	<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>最大加点</th> <th>必須項目</th> <th>指標</th> <th>評価値</th> </tr> <tr> <td>適合</td> <td>0</td> <td>目標設定、モニタリング、運用管理体制</td> <td>水使用量(目標値)</td> <td>13.5 L/m<sup>2</sup>・年</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>5</td> <td>2.1 水使用量(計算値)</td> <td>評価しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2.2 水使用量(仕様評価)</td> <td>取組数</td> <td>2 項目</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 [1]、[3]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>5</td> <td>2.3 水使用量(実績値)</td> <td>水使用量(実績値)</td> <td>13.6 L/m<sup>2</sup>・年</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 水使用量実績値一覧参照</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>8.0</td> <td>10</td> <td>合計</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	評価	最大加点	必須項目	指標	評価値	適合	0	目標設定、モニタリング、運用管理体制	水使用量(目標値)	13.5 L/m <sup>2</sup> ・年	3.0	5	2.1 水使用量(計算値)	評価しない				2.2 水使用量(仕様評価)	取組数	2 項目			根拠等 [1]、[3]			5.0	5	2.3 水使用量(実績値)	水使用量(実績値)	13.6 L/m <sup>2</sup> ・年			根拠等 水使用量実績値一覧参照			8.0	10	合計		
評価	最大加点	必須項目	指標	評価値																																					
適合	0	目標設定、モニタリング、運用管理体制	水使用量(目標値)	13.5 L/m <sup>2</sup> ・年																																					
3.0	5	2.1 水使用量(計算値)	評価しない																																						
		2.2 水使用量(仕様評価)	取組数	2 項目																																					
		根拠等 [1]、[3]																																							
5.0	5	2.3 水使用量(実績値)	水使用量(実績値)	13.6 L/m <sup>2</sup> ・年																																					
		根拠等 水使用量実績値一覧参照																																							
8.0	10	合計																																							

<b>3. 資源利用/安全</b>	<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>最大加点</th> <th>必須項目</th> <th>指標</th> <th>評価値</th> </tr> <tr> <td>適合</td> <td>5</td> <td>新耐震基準への適合またはIs値</td> <td>なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>5</td> <td>3.1 高耐震・免震等</td> <td>3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td></td> <td>3.1.1 耐震性</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 新耐震基準に適合</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td></td> <td>3.1.2 免震・制震・制振性能</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 建築基準法に定められた耐震性を有する</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>5</td> <td>3.2 再生材利用率・廃棄物処理抑制</td> <td>3.2.1と3.2.2の平均で評価する</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3.2.1 再生材利用率</td> <td>①と②の平均で評価する</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>① 躯体材料</td> <td>用いていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>② 非構造材料</td> <td>リサイクル資材を用いている</td> <td>リサイクル材目数(非構造材)</td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td></td> <td>3.2.2 廃棄物処理抑制</td> <td>取組数</td> <td>4 ポイント</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 [1]、[2]、[3]、[6]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td>5</td> <td>3.3 躯体材料の耐用年数</td> <td>経過年数+今後の想定耐用年数</td> <td>年</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 建築基準法に定める対策が講じられている</td> <td>3.4.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の平均</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.2</td> <td>5</td> <td>3.4 主要設備機器の更新必要間隔/設備の自給率向上/維持管理/バリアフリー</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td></td> <td>3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔</td> <td>更新年数の平均値</td> <td>20 年</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 計算式参照</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td></td> <td>3.4.2 設備(電力等)の自給率向上</td> <td>自給率向上の取組数</td> <td>項目</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 特になし</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td></td> <td>3.4.3 維持管理</td> <td>維持管理に関する取組数</td> <td>13 ポイント</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 [1]~[6]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td></td> <td>3.4.4 バリアフリー対策</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 バリアフリー法の建築物移動等円滑化基準項目の半分以上を満たしている</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>13.3</td> <td>20</td> <td>合計</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	評価	最大加点	必須項目	指標	評価値	適合	5	新耐震基準への適合またはIs値	なし		3.0	5	3.1 高耐震・免震等	3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価		3.0		3.1.1 耐震性					根拠等 新耐震基準に適合			3.0		3.1.2 免震・制震・制振性能					根拠等 建築基準法に定められた耐震性を有する			4.0	5	3.2 再生材利用率・廃棄物処理抑制	3.2.1と3.2.2の平均で評価する				3.2.1 再生材利用率	①と②の平均で評価する				① 躯体材料	用いていない				② 非構造材料	リサイクル資材を用いている	リサイクル材目数(非構造材)	3.0		3.2.2 廃棄物処理抑制	取組数	4 ポイント			根拠等 [1]、[2]、[3]、[6]			3.0	5	3.3 躯体材料の耐用年数	経過年数+今後の想定耐用年数	年			根拠等 建築基準法に定める対策が講じられている	3.4.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の平均		3.2	5	3.4 主要設備機器の更新必要間隔/設備の自給率向上/維持管理/バリアフリー			4.0		3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔	更新年数の平均値	20 年			根拠等 計算式参照			1.0		3.4.2 設備(電力等)の自給率向上	自給率向上の取組数	項目			根拠等 特になし			5.0		3.4.3 維持管理	維持管理に関する取組数	13 ポイント			根拠等 [1]~[6]			3.0		3.4.4 バリアフリー対策					根拠等 バリアフリー法の建築物移動等円滑化基準項目の半分以上を満たしている			13.3	20	合計		
評価	最大加点	必須項目	指標	評価値																																																																																																																										
適合	5	新耐震基準への適合またはIs値	なし																																																																																																																											
3.0	5	3.1 高耐震・免震等	3.1.1と3.1.2の点数の高い方で評価																																																																																																																											
3.0		3.1.1 耐震性																																																																																																																												
		根拠等 新耐震基準に適合																																																																																																																												
3.0		3.1.2 免震・制震・制振性能																																																																																																																												
		根拠等 建築基準法に定められた耐震性を有する																																																																																																																												
4.0	5	3.2 再生材利用率・廃棄物処理抑制	3.2.1と3.2.2の平均で評価する																																																																																																																											
		3.2.1 再生材利用率	①と②の平均で評価する																																																																																																																											
		① 躯体材料	用いていない																																																																																																																											
		② 非構造材料	リサイクル資材を用いている	リサイクル材目数(非構造材)																																																																																																																										
3.0		3.2.2 廃棄物処理抑制	取組数	4 ポイント																																																																																																																										
		根拠等 [1]、[2]、[3]、[6]																																																																																																																												
3.0	5	3.3 躯体材料の耐用年数	経過年数+今後の想定耐用年数	年																																																																																																																										
		根拠等 建築基準法に定める対策が講じられている	3.4.1,3.4.2,3.4.3,3.4.4の平均																																																																																																																											
3.2	5	3.4 主要設備機器の更新必要間隔/設備の自給率向上/維持管理/バリアフリー																																																																																																																												
4.0		3.4.1 主要設備機器の更新必要間隔	更新年数の平均値	20 年																																																																																																																										
		根拠等 計算式参照																																																																																																																												
1.0		3.4.2 設備(電力等)の自給率向上	自給率向上の取組数	項目																																																																																																																										
		根拠等 特になし																																																																																																																												
5.0		3.4.3 維持管理	維持管理に関する取組数	13 ポイント																																																																																																																										
		根拠等 [1]~[6]																																																																																																																												
3.0		3.4.4 バリアフリー対策																																																																																																																												
		根拠等 バリアフリー法の建築物移動等円滑化基準項目の半分以上を満たしている																																																																																																																												
13.3	20	合計																																																																																																																												

<b>4. 生物多様性/敷地</b>	<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>最大加点</th> <th>必須項目</th> <th>指標</th> <th>評価値</th> </tr> <tr> <td>適合</td> <td>10</td> <td>特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない</td> <td>なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 特定・未判定外来生物、生態系被害防止外来種を使用していない</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>10.0</td> <td>10</td> <td>4.1 生物多様性の向上</td> <td>②取組表による場合のポイント数</td> <td>3 ポイント</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 [1]、[3]、[5]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.0</td> <td>0</td> <td>4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 土壌汚染対策法に基づく汚染除去等の区域指定がない</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td>5</td> <td>4.3 公共交通機関の接近性</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5.0</td> <td></td> <td>4.3.1 公共交通機関の接近性</td> <td>鉄道駅またはバス停からの距離</td> <td>8 分圏内</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 新御徒町駅 徒歩4分</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮</td> <td>評価しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4.0</td> <td>5</td> <td>4.4 自然災害リスク対策</td> <td>リスクの合計数</td> <td>2 種類</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 リスクの合計数が2種で、有効な防災対策を実施している</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>19.0</td> <td>20</td> <td>合計</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	評価	最大加点	必須項目	指標	評価値	適合	10	特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない	なし				根拠等 特定・未判定外来生物、生態系被害防止外来種を使用していない			10.0	10	4.1 生物多様性の向上	②取組表による場合のポイント数	3 ポイント			根拠等 [1]、[3]、[5]			0.0	0	4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生					根拠等 土壌汚染対策法に基づく汚染除去等の区域指定がない			5.0	5	4.3 公共交通機関の接近性			5.0		4.3.1 公共交通機関の接近性	鉄道駅またはバス停からの距離	8 分圏内			根拠等 新御徒町駅 徒歩4分					4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮	評価しない		4.0	5	4.4 自然災害リスク対策	リスクの合計数	2 種類			根拠等 リスクの合計数が2種で、有効な防災対策を実施している			19.0	20	合計		
評価	最大加点	必須項目	指標	評価値																																																																			
適合	10	特定外来生物・未判定外来生物・生態系被害防止外来種を使用しない	なし																																																																				
		根拠等 特定・未判定外来生物、生態系被害防止外来種を使用していない																																																																					
10.0	10	4.1 生物多様性の向上	②取組表による場合のポイント数	3 ポイント																																																																			
		根拠等 [1]、[3]、[5]																																																																					
0.0	0	4.2 土壌環境品質・ブラウンフィールド再生																																																																					
		根拠等 土壌汚染対策法に基づく汚染除去等の区域指定がない																																																																					
5.0	5	4.3 公共交通機関の接近性																																																																					
5.0		4.3.1 公共交通機関の接近性	鉄道駅またはバス停からの距離	8 分圏内																																																																			
		根拠等 新御徒町駅 徒歩4分																																																																					
		4.3.2 交通結節点への接近性、敷地周辺への配慮	評価しない																																																																				
4.0	5	4.4 自然災害リスク対策	リスクの合計数	2 種類																																																																			
		根拠等 リスクの合計数が2種で、有効な防災対策を実施している																																																																					
19.0	20	合計																																																																					

<b>5. 屋内環境</b>	<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>最大加点</th> <th>必須項目</th> <th>指標</th> <th>評価値</th> </tr> <tr> <td>適合</td> <td>3</td> <td>建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合</td> <td>なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 質問票への適合</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.6</td> <td>3</td> <td>5.1 自然利用</td> <td>5.1.1の点数×2/3+5.1.2の点数×1/3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td></td> <td>5.1.1 自然採光</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5.1.1.1 自然採光</td> <td>開口率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 レベル2を満たさない</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.0</td> <td></td> <td>5.1.2 昼光利用設備</td> <td>昼光利用設備</td> <td>1 種類</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 昼光利用設備がある</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>3</td> <td>5.1.2 通風・排熱</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 居室に自然換気開口がある</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>3</td> <td>5.1.3 眺望・ゆとり</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 レベル2を満たさない</td> <td>天井高</td> <td>m以上</td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>2</td> <td>5.2 健康・快適</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>5.2.1 暑さ・寒さ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 レベル2を満たさない</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>2</td> <td>5.2.2 主要な居室の冷房・暖房</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 居室に冷暖房装置を装着している</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>2</td> <td>5.2.3 化学汚染物質対策・適切換気</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 化学汚染物質を抑える建材を用いている</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0</td> <td>2</td> <td>5.2.4 騒音・遮音</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 レベル2を満たさない</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.0</td> <td>3</td> <td>5.3 防犯対策</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>根拠等 エントランスにセキュリティシステム設置、かつITVカメラ監視</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>11.6</td> <td>20</td> <td>合計</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	評価	最大加点	必須項目	指標	評価値	適合	3	建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合	なし				根拠等 質問票への適合			1.6	3	5.1 自然利用	5.1.1の点数×2/3+5.1.2の点数×1/3		1.0		5.1.1 自然採光					5.1.1.1 自然採光	開口率	%			根拠等 レベル2を満たさない			3.0		5.1.2 昼光利用設備	昼光利用設備	1 種類			根拠等 昼光利用設備がある			1.0	3	5.1.2 通風・排熱					根拠等 居室に自然換気開口がある			1.0	3	5.1.3 眺望・ゆとり					根拠等 レベル2を満たさない	天井高	m以上	1.0	2	5.2 健康・快適					5.2.1 暑さ・寒さ					根拠等 レベル2を満たさない			2.0	2	5.2.2 主要な居室の冷房・暖房					根拠等 居室に冷暖房装置を装着している			2.0	2	5.2.3 化学汚染物質対策・適切換気					根拠等 化学汚染物質を抑える建材を用いている			1.0	2	5.2.4 騒音・遮音					根拠等 レベル2を満たさない			2.0	3	5.3 防犯対策					根拠等 エントランスにセキュリティシステム設置、かつITVカメラ監視			11.6	20	合計		
評価	最大加点	必須項目	指標	評価値																																																																																																																										
適合	3	建築物衛生管理基準の準拠または質問票への適合	なし																																																																																																																											
		根拠等 質問票への適合																																																																																																																												
1.6	3	5.1 自然利用	5.1.1の点数×2/3+5.1.2の点数×1/3																																																																																																																											
1.0		5.1.1 自然採光																																																																																																																												
		5.1.1.1 自然採光	開口率	%																																																																																																																										
		根拠等 レベル2を満たさない																																																																																																																												
3.0		5.1.2 昼光利用設備	昼光利用設備	1 種類																																																																																																																										
		根拠等 昼光利用設備がある																																																																																																																												
1.0	3	5.1.2 通風・排熱																																																																																																																												
		根拠等 居室に自然換気開口がある																																																																																																																												
1.0	3	5.1.3 眺望・ゆとり																																																																																																																												
		根拠等 レベル2を満たさない	天井高	m以上																																																																																																																										
1.0	2	5.2 健康・快適																																																																																																																												
		5.2.1 暑さ・寒さ																																																																																																																												
		根拠等 レベル2を満たさない																																																																																																																												
2.0	2	5.2.2 主要な居室の冷房・暖房																																																																																																																												
		根拠等 居室に冷暖房装置を装着している																																																																																																																												
2.0	2	5.2.3 化学汚染物質対策・適切換気																																																																																																																												
		根拠等 化学汚染物質を抑える建材を用いている																																																																																																																												
1.0	2	5.2.4 騒音・遮音																																																																																																																												
		根拠等 レベル2を満たさない																																																																																																																												
2.0	3	5.3 防犯対策																																																																																																																												
		根拠等 エントランスにセキュリティシステム設置、かつITVカメラ監視																																																																																																																												
11.6	20	合計																																																																																																																												

<b>6. ホールライフカーボンの評価 [任意]</b>	<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>最大(加点なし)</th> <th>指標</th> <th>評価値</th> </tr> <tr> <td>1</td> <td>5</td> <td>取組数</td> <td>項目</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>A1-A5</td> <td>項目</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>B6-B7</td> <td>項目</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>B1,B3-B5</td> <td>項目</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>C1-C4</td> <td>項目</td> </tr> </table> <p>↑評価しない場合は空欄</p>	評価	最大(加点なし)	指標	評価値	1	5	取組数	項目			A1-A5	項目			B6-B7	項目			B1,B3-B5	項目			C1-C4	項目
評価	最大(加点なし)	指標	評価値																						
1	5	取組数	項目																						
		A1-A5	項目																						
		B6-B7	項目																						
		B1,B3-B5	項目																						
		C1-C4	項目																						



#### 環境性能の特徴

- ・エネルギー使用の計算値/実績値、水使用の実績値がおおむね高得点であり省エネルギー性能が高い。
- ・新耐震基準を満たしている。
- ・非構造材料にリサイクル資材を使用している。
- ・敷地内の生物多様性向上に取り組んでいる。
- ・徒歩4分圏内に交通公共機関(鉄道駅)があり利便性が高い。
- ・自然災害リスクへの対策が講じられている。
- ・維持管理が適切に行われており、屋内環境も良好である。